



大塚秀喜 議員

歳入増加の施策について

問 歳入を増加するための施策について伺う。

答 また、平成十八年度財政分析指数による当市の現状、紫尾住宅団地の現状、合併に当たっての交付税、合併特例による基金について伺う。

市長 自主財源の確保策としては、桜川筑西インターチェンジ周辺を地域交流の起点に位置づけ、土地の利用・用途の見直しを行い、有効に活用してまちづくりを推進していきたいと思います。

総務部長 自主財源比率は平成十八年度が三五・四％で県内四十位です。歳入に占める割合は二四・四％で県内順位は三十七番目です。交付税は八年後から激減緩和措置がありますが、合併算定がえにより、十三年後には一本算定方式で大幅な減額になります。

要望 自主財源が乏しい中で、税收増につなげる事業を行うことは必要不可欠ですが、特例債を活用し、十

年後の自主財源比率を高める政策をつくるのは今です。

残されたのは七年间しかありません。ぜひ、真壁の椎尾、酒寄地区、阿部田地区、羽黒地区などを考慮に入れた均衡あるマスタープランをつくってください。



開発が進む紫尾住宅団地



菊池節子 議員

市長は「ふるさと納税」のセールスマンとして先頭に

問 「ふるさと納税制度」は、自立のまちづくりに有効であり、自治体の工夫で税収を増やす時代に、あっていい制度だと思えます。市内外の人が、「応援したくなる、寄附したくなる」ような、「市の売り」を何にするのか。また、市長が市のセールスマンとして先頭に立って「ふるさと納税」を訴えてほしい。

市長 大いに頑張っていかなければいけないと考えています。「伝統と豊かな自然に恵まれた田園文化都市やすらぎのまち桜川」がキャッチフレーズです。

答 市長は「ふるさと納税」のセールスマンとして先頭に立って「ふるさと納税」を訴えてほしい。

市長 大いに頑張っていかなければいけないと考えています。

問 デマンド型の事業が始まって五カ月がたつが、昨年までのシルバータクシー制度、福祉バス(岩瀬地区のみ)と比較して、どのような中間評価をしているのか。



若林一男氏の絵画は、純朴な人柄があらわれた温かな作品が多い。

答 市長 三氏の功績を市民に知っていただくために、展覧会の開催に向けた検討を進めたい。

永瀬義郎(版画家・榎戸庄衛 洋画家・若林一男 漫画家の三人展を)

問 岩瀬地区出身の三人の画家の合同展覧会を実施していただきたい。

答 市長 三氏の功績を市民に知っていただくために、展覧会の開催に向けた検討を進めたい。



川那子秀雄 議員

石油高騰により各事業に問題は生じないか

問 石油高騰による財政上の影響について、特に多目的複合施設、本木バイパス等の特例債事業及び維持管理費に問題は生じないか。また、需用費、光熱費等影響のある値上げ要望の実態を伺いたい。

本木バイパスより、桜川筑西インターチェンジができたので、東山田線を精査して延伸したほうが経済的効果は大きいのではないか。

答 総務部長 発注済みの工事については、現在のところ影響は出ておりませんが、今年度の工事については、予算の範囲内で極力執行してまいりたい。

維持管理費については各施設の燃料費に予算不足を生じ、十二月に補正を計上しなければならぬ。値上げ要望は、給食の運送業務を契約している会社からあります。

市長 合併特例債事業については、は議会で議論させていただきながら進めたい。

答 教育次長 各施設の推計で八五八万円不足となります。

答 上下水道部長 単品スライド条項を運用してほしいと二業者からあり、精査してまいりたい。

答 建設部長 十月に実施用単価が改定されるので予断を許さない状況です。

要望 予算書で災害復旧費が計上されていない。十分精査しながら予算を使ってほしいと考えます。



石油高騰で、補正予算の計上も…



地域防災について

問 ゲリラ豪雨等、災害時における消防、病院、行政の連携はきちんと構築されているのか。緊急避難場所等を市民に周知徹底されているのか。各庁舎に土のうの備蓄や防災道具類を備えつるべきではないか。

答 市民生活部長 連携については、反省点や問題点を検証した上で、



風野和視 議員

歳出削減について

問 合併時から十年後、職員を一〇〇人削減するということが、現在の桜川市の人口に対して、職員一人当たり換算すると一〇二人です。桜川市第一次総合計画による人口推計から十年後の人口に対して職員四〇〇人とし、一人当たり換算すると一〇七人です。これでは歳出削減になっていないのではないかと。

答 市長 今後、大量の職員が退職をしながら適正な採用をし、もつと早い時点で四〇〇人体制にしていかなざるを得ないのかと考えます。

見直し、修正を加え努力します。今年度作成しているハザードマップに危険箇所や避難場所を盛り込み、全世帯に配布する予定です。土のうの備蓄については、早急に進めたいと思います。

- その他の質問
- 公共交通について
- 自殺問題について



災害時に備えて防災訓練を行っています